

令和4年度新型コロナウイルス感染症対応臨時交付金 実施状況及び効果検証

(単位：円)

No.	事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容	所属名称	総事業費	補助対象 事業費	事業実施状況			効果検証 (事業の成果・評価)	
						地方創生臨時 交付金充当額	その他補助金 充当額	一般財源		
				291,372,061	290,739,241	267,701,000	14,595,440	9,075,621		
1	学生激励事業	①新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、従来の生活様式の変更を余儀なくされつつも、町外で親元を離れ懸命に生活をしている学生等に対して、町の特産品等を送付することで、生活の支援を行うとともに痛省が難しい学生等のストレスや不安の軽減を図る。 ②特産品購入及び郵送等に係る費用	総務課	1,957,276	1,957,276	1,957,276	0	0	○送付件数：261件 ・ 激励品の購入：1,602,206円 ・ 郵送用BOX等：72,979円 ・ 郵便料：282,091円	町の特産品等を送付することで、生活の支援や親元を離れ頑張っている学生の皆さんを激励できる事業となった。
2	感染症対策用品等調達事業	①公共施設や避難所における新型コロナウイルス感染症対策として、マスク、消毒液等の感染予防物品を配備し感染拡大防止を図る。 ②感染対策に必要な消耗品等の購入、借上げ	総務課	3,858,601	3,858,601	3,687,001	0	171,600	・ 手指消毒アルコール、抗原検査キット等：1,799,401円 ・ 超音波加湿器借上料：2,059,200円	公共施設へ消毒用アルコールや超音波加湿器等を設置することで、感染リスクが低減された。
3	防災情報アプリ導入事業	①コロナウイルス感染症による人々の生活様式の変革や時代の流れに対応するために、防災情報等を必要な人へ迅速に伝えるためのプッシュ型アプリを導入し、コロナ禍において情報が行き届かない方々に対しても正確な情報を伝達できるようにデジタル化を推進し、住民活動、行政サービスの維持を図る。 ②防災情報アプリの構築費用及び使用料	総務課	6,743,000	6,743,000	6,655,000	0	88,000	○アプリダウンロード件数：1,514件 (R5.7.28現在) ・ 防災情報アプリ構築委託料：5,225,000円 ・ 防災情報アプリ連携システム改修委託料等：1,430,000円 ・ 防災情報アプリ保守委託料：88,000円	アプリダウンロード件数目標を300件と設定していたが、大きく上回る結果となり、コロナ禍でも住民活動や行政サービスの維持へつながった。
4	WEB会議システム導入事業	①コロナ禍において対面で会議等を行うことができない状況に対応するための環境整備を行うことで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止と住民活動、行政サービスの維持を図る。 ②Web会議システム使用料、オンライン講座用機器購入費	総務課 教育こども課	258,808	258,808	249,808	0	9,000	・ Web会議システム使用料：99,000円 ・ タブレット購入費：76,780円 ・ プロジェクター、スクリーン等の購入：83,028円	町内外の会議や講座においてオンライン開催することで、感染症拡大防止を取りつつ、住民活動や行政サービスの維持を図ることができた。
5	会話支援ソフト導入事業	①コロナウイルス感染症によるマスクの着用が進んでいることやパーテーション等の設置で、話した言葉が伝わりづらい状況の中、音声や文字で出力できる会話支援ソフトを導入することで、デジタル活用による来庁者との円滑なコミュニケーションを取ることができるようになり、行政サービスの向上を図る。 ②会話支援ソフトの使用料、端末購入費用	総務課	660,880	660,880	253,880	0	407,000	○会話支援ソフト導入台数：3台 ・ 会話支援ソフト使用料：407,000円 ・ タブレット端末購入費：253,880円	会話支援ソフトを設置したことで、パーテーション越しでも来庁者との円滑なコミュニケーションを取ることができた。
6	公衆無線LAN環境整備事業	①コロナウイルス感染症による人々の生活様式の変革や時代の流れに対応するために、町公共施設において、公衆無線LAN環境を導入することで、コロナ禍での柔軟な働き方に対応したテレワーク環境を整備する。 ②公衆無線LAN環境の整備に必要な費用	産業振興課 教育こども課	1,331,000	1,331,000	1,331,000	0	0	○整備場所：ホシメバ、下諏訪図書館 ・ 公衆無線LAN環境整備工事費：1,331,000円	公衆無線LANを整備することで、テレワークといったコロナ禍で変化したネット利用の状況に対応でき、より良いサービスの提供が図れた。
7	空調設備整備事業	①適切な温度管理と換気によりコロナウイルスへの感染リスクを減らすために、町公共施設に空調設備を整備する。 ②空調設置に要する費用	保健福祉課 産業振興課 教育こども課	2,087,420	2,087,420	2,087,420	0	0	○設置場所：保育所、宿場街道資料館、老人福祉センター、南小学校 ・ 空調設備設置工事費：2,087,420円	感染対策に有効な空調設備を導入することで、室内の換気を十分に行い、利用者の感染リスクが低減された。
8	特別養護老人ホーム事業特別会計繰出金	①公設公営の特別養護老人ホームにおいて、利用者と家族の面会に利用する相談室、面談室に空調設備を整備し、適度な温度管理と換気を行うことで、利用者、家族等のコロナウイルスへの感染リスクを減らす。 ②下諏訪町特別養護老人ホーム事業特別会計に繰出し、空調設備の整備に要する費用を交付対象経費とする。	保健福祉課	792,000	792,000	792,000	0	0	○設置場所：ハイム天白 ・ エアコン購入費：792,000円	感染対策に有効な空調設備を導入することで、室内の換気を十分に行い、利用者や家族の感染リスクが低減された。
9	制度融資信用保証料及び融資利子補給事業	①町・県の融資制度を利用し金融機関から融資を受ける際に、町が信用保証料及び利子を負担することで、コロナ禍における事業者の資金繰りなどの事業継続や起業創業を支援する。 ②信用保証料及び利子の補給に要する費用	産業振興課	23,627,597	23,627,597	16,068,896	0	7,558,701	・ 制度融資信用保証料補給金 (120件)：18,711,111円 ・ 中小企業融資利子補給金 (147件)：4,916,486円	コロナ禍の影響を受けた事業者の資金確保を円滑にすることで、事業者の事業継続や起業創業の支援が実現した。

令和4年度新型コロナウイルス感染症対応臨時交付金 実施状況及び効果検証

(単位：円)

No.	事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容	所属名称	総事業費	補助対象 事業費	補助金			事業実施状況	効果検証 (事業の成果・評価)
						地方創生臨時 交付金充当額	その他補助金 充当額	一般財源		
10	プレミアム付商品券購入助成事業	①地域住民に3,000円分のプレミアム付商品券を販売することで、コロナ禍において物価高騰等の影響を受けている町内事業者の事業継続、地域住民の消費の支えにより生活の支援を行う。 ②プレミアム付商品券の発行及び換金業務に要する費用	産業振興課	97,604,946	97,604,946	97,604,946	0	0	○商品券販売枚数：28,000枚 プレミアム付商品券業務委託料：97,604,946円	低迷する飲食店・小売店等の利用を促すことにつながったとともに、物価高騰の影響を受ける生活者の負担軽減にもつながり、地域経済の活性化に寄与した。
11	飲食店応援キャンペーン事業	①町内の飲食店内での飲食や、テイクアウトメニューを利用した際の2,500円以上のレシートを添付して申請いただくと、特典として商品券を引き替えるキャンペーンを実施し、コロナ禍で落ち込んでいる飲食事業者等の事業継続と地域住民を生活を支援する。 ②商品券代、広告、引換等に係る費用	産業振興課	6,722,132	6,722,132	6,649,132	0	73,000	○商品券配布枚数：11,000枚 ・飲食店応援キャンペーン業務委託料：6,649,132円	低迷する飲食店・小売店等の利用を促すことにつながったとともに、飲食事業者等の事業継続と地域住民の生活を支援することができた。
12	新型コロナウイルス地域経済対策支援事業	①新型コロナウイルス感染症により地域経済が落ち込んでいる中、商工会議所と連携し、コロナ禍における事業者の支援や地域活性化イベントなどを実施し、町内事業者の事業継続への支援と地域の活性化を図る。 ②下諏訪町商工会議所への補助金	産業振興課	19,252,567	19,252,567	19,117,067	0	135,500	○開催イベント等：お買物応援キャンペーン、メグレバ、ヨルクレバ、産業まつり等 ・下諏訪町商工会議所への補助金：19,252,567円	イベント等を数多く開催し、賑わいの創出と消費拡大を図ることで、町内事業者の事業継続や地域活性化へつながる事業となった。
13	移住定住促進住宅取得時補助事業	①新型コロナウイルス感染症の影響からの生活様式や働き方の変革による都市から地方への移住ニーズに対応するため、新たに住宅を取得して移住する方の経済的負担を軽減し、移住定住の促進及び地域活性化を図る。 ②移住のための住宅の新築または購入に対する補助金	産業振興課	3,800,000	3,800,000	3,800,000	0	0	○補助件数：19件 ・移住定住住宅取得事業補助金：3,800,000円	移住者へ補助を実施することで、経済的負担の軽減や移住促進へつながり、地域活性化が図られた。
14	下諏訪宿泊割事業	①観光振興局、町内宿泊施設等と連携し、新型コロナウイルス感染症の影響で利用客が減っている宿泊施設等を支援するため、観光消費拡大キャンペーン（下諏訪宿泊割）を実施することで、宿泊料金等の増加を抑え、町内事業者の事業継続を支援する。 ②観光振興局への補助金	産業振興課	25,250,000	25,250,000	11,081,560	14,168,440	0	○宿泊割助成件数：3,559件 ・観光振興局への補助金：25,250,000円	宿泊割キャンペーンにより宿泊いただく方の目標を3,000件と設定していたが、実績は3,559件と目標を達成し、コロナ禍でも多くの方に下諏訪町を訪れていただけた。
15	観光イベント感染症対策支援事業	①御柱祭をはじめとする大型イベント等を開催する場合においてガイドラインを策定し、ウィズコロナ、アフターコロナにおける特殊な状況下でのイベントや誘客促進による地域事業者を支援するため、新型コロナウイルス感染症対策に伴う経費を支援する。 ②観光協会への補助金（マスク、消毒液、検査キット等の購入支援）	産業振興課	2,000,000	2,000,000	2,000,000	0	0	・観光振興局への補助金：2,000,000円	感染症対策としてのマスク、消毒液、検査キット等の購入支援を行うことで、御柱祭等の大型イベントを万全の体制で開催することができた。
16	博物館特別展誘客促進事業	①「諏訪上下社神宮司由来仏像一斉公開プロジェクト」に合わせて、情報発信の強化や看板・パネル等を整備し、新型コロナウイルス感染症により減少している利用客の増加を図り、博物館の事業継続、継続的な文化伝承を支援する。 ②ポスター、チラシの印刷、看板等の作成に係る費用	産業振興課	376,200	376,200	376,200	0	0	○企画展期間中の来館者数：2,528人 ・ポスター・チラシ印刷代：187,000円 ・展示用パネル等製作委託料：189,200円	情報発信の強化や看板・パネル等を整備したことで、コロナ禍においても例年を超える集客があった。
17	電子黒板導入事業	①新型コロナウイルス感染症の拡大により、学級閉鎖や登校自粛が重なる中、オンラインによる授業や学活の実施が増えてきていることから、オンラインでの授業等が円滑に実施できるように、小中学校に電子黒板を導入し、デジタル化の推進を図る。 ②電子黒板の購入に要する費用	教育こども課	25,809,300	25,809,300	25,382,300	427,000	0	○導入台数：南小学校24台、北小学校13台 下諏訪中学校12台、社中学校8台 ・電子黒板購入費：25,809,300円	普通教室及び特別支援教室へ設置したことで、オンラインによる授業等が円滑に実施することができ、デジタル化の推進にもつながった。
18	20歳を祝う会映像配信事業	①20歳を祝う会について、オンライン配信によるデジタル化を推進することで、参加者による密集を避け、感染拡大のリスク低減を図るとともに新型コロナウイルス感染症の影響で参加が困難な方にも配慮したイベントを実施する。 ②映像配信に要する費用	教育こども課	165,000	165,000	165,000	0	0	○視聴回数：527回 ・映像配信委託料：165,000円	オンライン配信をすることで、参加者の密を避け、感染拡大のリスク低減につながった。

令和4年度新型コロナウイルス感染症対応臨時交付金 実施状況及び効果検証

(単位：円)

No.	事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容	所属名称	総事業費	補助対象 事業費	事業実施状況			効果検証 (事業の成果・評価)	
						地方創生臨時 交付金充当額	その他補助金 充当額	一般財源		
19	生活応援プレミアム付商品券支給事業 (非課税世帯)	①コロナ禍において原油価格、物価高騰に直面する生活困窮者等の負担軽減を図るため、令和4年度住民税非課税世帯に商工会議所で発行するプレミアム付商品券(13,000円分)を給付する。 ②プレミアム付商品券の給付に要する経費	保健福祉課	20,158,443	20,158,443	20,158,443	0	0	○給付世帯数：1,933世帯 ・コピー用紙等：16,567円 ・封筒印刷代：32,340円 ・郵便料：779,536円 ・生活応援プレミアム付商品券給付費：19,330,000円	コロナ禍における原油価格や物価高騰の影響を受ける非課税世帯への支援につながった。
20	生活応援プレミアム付商品券支給事業 (子育て世帯)	①コロナ禍において原油価格、物価高騰に直面する子育て世帯の負担軽減を図るため、18歳未満の子どもを養育する子育て世帯に対して、子ども一人当たりにつき、商工会議所が発行するプレミアム付商品券(13,000円分)を給付する。また、「令和4年度低所得の子育て世帯に対する子育て生活支援特別給付金支給事業」と同様の対象児一人当たりにつき、プレミアム付商品券(13,000円分)を給付する。 ②プレミアム付商品券の給付に要する経費	教育こども課	29,216,176	29,216,176	29,216,176	0	0	○給付冊数：2,850冊 ・コピー用紙等：28,922円 ・封筒印刷代：30,800円 ・郵便料：656,454円 ・生活応援プレミアム付商品券給付費：28,500,000円	コロナ禍における原油価格や物価高騰の影響を受ける子育て世帯への支援につながった。
21	学校給食費緊急対策事業費	①コロナ禍において原油価格、物価高騰等の影響が小中学生の保護者の負担にならないよう、学校給食の質及び量を落とさず、安定的な供給を維持するために学校給食会への補助を実施する。 ②安定的な学校給食を提供するための費用	教育こども課	5,600,480	4,967,660	4,967,660	0	632,820	○補助額 ・南小学校：2,478,960円 ・北小学校：1,061,280円 ・下諏訪中学校：1,355,360円 ・社中学校：704,880円	物価高騰の影響を受ける子育て世帯に追加負担を生じさせず、従来通りの質と量を保った安定的な給食を提供することができた。
22	児童福祉施設物価高騰支援事業	①コロナ禍において原油価格、物価高騰による事業所の負担を軽減し、事業継続を支援するため、長野県の緊急対策の対象となっていない町内にある事業所内保育所へ補助を実施する。 ②物価高騰等による負担の一部を支援するための補助金	教育こども課	537,000	537,000	537,000	0	0	○補助件数：4件 ・児童福祉施設物価高騰対策支援金：537,000円	コロナ禍における原油価格や物価高騰の影響を受ける民間保育所への支援につながった。
23	中小製造業者物価高騰等緊急支援事業	①コロナ禍における原油価格・物価高騰等の影響を受けている町内の中小製造業者の負担を軽減し、事業継続を支援する。 ②物価高騰等による負担の一部を支援するための補助金	産業振興課	13,563,235	13,563,235	13,563,235	0	0	○補助件数：124件 ・中小製造業者物価高騰等緊急支援補助金：13,563,235円	コロナ禍における原油価格や物価高騰の影響を受ける中小製造業者への支援につながった。